

2014年度 中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	法学部	身分	教授
氏名	牛嶋 仁		
NAME	USHIJIMA, Hitoshi		

1. 研究課題

（和文）現代行政法の変容に関する研究

（英文）Transformation of Modern Administrative Law

2. 研究期間

2年間

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）

本研究は、現代社会の変化やグローバリゼーションに伴って変容する現代行政法の重層構造について、実地調査をふまえ、比較法およびトランス・ナショナルローの観点からその一側面を明らかにすることを目的として行った。

現代行政法に見られる重層構造とは、①政府の重層構造（国家連合、連邦・国、州または自治体）、②法形成・執行・紛争解決における官民等主体の重層構造（議会等政府が定める法、自主規制等民間が定める事実上の法、その混合）、③国境を越える法とローカルな法の重層構造（法が本来の地域管轄を越えて法律上、事実上の効果を有する場合がある）である。

2014年度は、文献調査と実地調査を中心に行った。

具体的には、①OECD主催の規制改革会議、②合衆国連邦準備制度シカゴ銀行主催の金融規制改革会議、③大阪大学主催の環境法会議、④環境法政策学会の水俣フィールドワーク等に参加して知見を得るとともに、⑤シンガポール国立大学との合同ゼミ（法学部・FLPゼミ）の機会や⑥タイ・タマサート大学訪問の機会を利用して、各環境法研究者と意見交換を行った。その結果、官民等協働のしくみと動きが進展していることや実効性確保の観点からハードロー、ソフトローそれぞれに課題のあることが確認できた。

2015年度は、文献調査、実地調査を行うとともに、研究成果を国際学会等において報告した。

具体的には、①タマサート大での研究報告、②ADB環境法ワークショップ参加、③三重県森林行政に関するヒアリング、④アジア法社会学会での研究報告と同学会の福島フィールドワーク、⑤IUCN環境法会議での研究報告、⑥中央大学・漢陽大学合同シンポジウムでの研究報告、⑧環境法政策学会の鶴の浦フィールドワーク等に参加した。さらに、⑨タマサート大学との合同ゼミ（法学部・FLPゼミ）の機会や⑩ヤンゴン大学訪問の機会を利用して、各環境法研究者と意見交換を行った。その他、本学学術シンポジウム環境規制プロジェクトを主宰し、ゲストスピーカーによる3回の研究会において、研究課題に関する知見を得た。

その結果、重層的法構造における法の支配の発展が課題とされていることが明らかになった。

研究成果の公表は、すでに2015年度より開始しているが、2016年度においても継続している（別紙業績目録参照）。

(英文)

This research has been conducted on transformation of modern administrative law from the comparative and transnational perspectives.

This research found that public-private partnership and combination of hard and soft law in multilayered system have been developing in many areas and these will bring impact on the theoretical framework of modern administrative law.

特定課題研究「現代行政法の変容に関する研究」
様式 16-3 号別紙
牛嶋 仁

発表年月
会議名
種類
発表題目
の順に記載

2014 年 9 月 12 日
Environmental Issues & the Law: Comparative perspectives, Japan and Singapore
(National University of Singapore)
学術講演
Overview to the Legal System & Environmental Law in Japan

2015 年 3 月 2 日
Wongbandit 教授担当の大学院授業におけるゲスト講演 (Thammasat University, Thailand)
学術講演
Recent Developments of Japanese Environmental Law

2015 年 4 月 2 日
International Conference on Constitutionalism, the Rule of Law and Democratic Governance:
Challenges and Prospects in Comparative Perspectives (Thammasat University, Thailand)
研究報告
Building an Arch Bridge between Rule of Law and Democratic Governance:
Recent Developments and Challenges in Japanese Constitutional Law

2015 年 8 月 6 日
4th East Asian Law & Society Conference (Waseda University)
学会報告
Recent Developments of Drinking Water Source Protection in Japan

2015 年 9 月 4 日
Thammasat-Chuo Joint Seminar on Environmental Law and Policy:
Comparison and Collaboration for the Global Sustainable Society
(Thammasat University, Thailand)
学術講演
Overview to the Legal System & Environmental Law in Japan

2015 年 9 月 11 日
13th IUCN Academy of Environmental Law Colloquium (Atma Jaya Catholic University,
Indonesia)
学会報告
Challenging Forest Conservation in Japan

2016年1月30日

中央大学日本比較法研究所・漢陽大学校法学研究所合同シンポジウム「日本及び韓国における現在の法状況」

研究報告

改正行政事件訴訟法施行後10年の歩み

2016年4月29日

1st World Environmental Law Congress (Rio de Janeiro, Brazil)

学会報告

Filling the Legislative Gaps: Multilayered Efforts in Legal Process

2016年5月13日

Annual Conference of the International Association for Impact Assessment

学会報告

Ensuring Impact Assessment Requirements in the Legal Process

以上、実績。

以下、予定。

2016年6月23日

International Academic Conference (Yonsei University, Korea)

研究報告

Exploring Environmental and Social Considerations Mechanism at International Development Aid by Japan

その他、研究報告や公表論文を予定している。

以上